

# 仲間増やしの取り組み

秋の仲間増やしチャレンジで、福知山支部女性部は次のような取り組みをされ、2人増えました。

女性部では以前から市内をブロックに分け、持ち回りで計画を立て多彩な取り組みをしてきました。ところが私たち、南稜ブロックに回ってきたときからコロナで中断となり、先日、3年ぶりによく開くことができました。当番で集まり岡本みさきさんに「ネパール支援経験の話」をお願いし、その後、会場の「あまづキッチン」で昼食・懇談と計画しました。支部役員会での、呼びかけハガキに「友人紹介・お誘い」を入れてはとの意見を入れ、往復ハガキを全員に出しました。当初、20人程度と思っていたところ33人もの参加で、30人ほどの欠席者も丁寧な近況の

書き込みがありました。ネパールの話は、未開の奥地で十分な教育や、夢を描くことのない子どもたちの話など実情に驚きました。参加者で子どもたちに贈り物をとカンパをし、次回、行かれるときに届けてもらうことにしました。また、ネパールの女性の手作りの品々を、女性支援として購入しました。何より嬉しかったのは、この催しの中で2人の組合員が増えたことでした。和やかな中で、次のブロックに引き継ぎました。  
(福知山 藤川節子)

府本部女性部役員も加入申込書を持ち歩きながら訴えています。成果は残念ながらまだ1人だけですが、呼びかけなくては始まりません。来年2月京都市長選への支援のお願いと合わせ引き続き頑張っていく予定です。

# 女性部だより

年金者組合  
京都府本部  
女性部発行  
2023年  
11月15日発行  
(第193号)

## 宇治久御山支部



仲間増やしと京都市長選の意思統一を図るため、京都市内の支部女性部交流会を開きます。  
日時 11月15日(水)  
午後1時30分  
会場 教文センター  
203号室  
北部と亀岡以南の会議は3月を予定しています。

## 支部女性部 紹介

10月16日に1日をかけて総会を開きました。午前中は1年間の振り返りや今後の方針を話し合い、西小倉中と3小学校が統合する小中一貫校、地域の公民館の建て替え、交通問題など市議も交えて活発な発言が続きました。  
午後からは吉田眞佐子弁護士(京都南法律事務所)に『自分らしく生きるために「終活」と「ジェンダー平等」』と題してお話ししていただきました。写真、合間には体操や、お手玉でゲームも。おしゃべりと笑い声がにぎやかでした。

## 「たすけあい 介護サービス」

年金者組合員は介護保険制度を利用した福祉用具使用時の利用者負担分(1割)の助成を受けられます。ベッド、車いすなど13種類。まずは相談してください。

### 受付窓口

- 03-6256-8967
- ・全労連共済共済事業会
- ・日本フロンティアネットワーク



## できました！京都市長選応援タペストリー

「くらし。ここから京都再生」京都市長選に立候補を表明された福山和人さんのキャッチコピーは、娘さんのアイデアとか。この句点に「守ろう」とか「救おう」とかいろんな熱い思いが込められているそうです。

タペストリーはピンクと黄緑。これからいろいろな集会に持って行って、候補者を励まします。

12月4日(月)の「年金者組合 福ちゃん勝利大決起集会」(13時30分からラポールホール)に女性の皆さんもぜひご参加ください。

近畿ブロック女性のつどい in 滋賀での山崎万里さん(月間「食べ物通信」顧問)の講演要旨

### 「コロナの警告 食の問題から平和を考える」

気候変動と自然破壊を止めない限り、原始林や極地の氷に閉じ込められているウイルスも野生動物も人間社会にやって来る。そこで生き延びるために免疫力が大切。免疫細胞を活性化するには腸内在住菌に鍵があり、きちんと働いているかどうかは、理想的なウンチが出ているかどうかでチェックできる。体を冷やしすぎないこと、生活リズムを整えること、食物繊維がとれる日本型食生活がよく、麦は体を冷やす働きがあり、パンより米がいい。腸の働きは、落ち着き・持続力・集中力・意欲・学業成績と深く関連している。早寝、早起き、朝ごはん、朝ウンコで一日が快適に過ごせます。

ゴミを燃やすときにも温室効果ガスは大量に発生します。環境を守るためにも生ごみは土に返し、家庭ごみは水分を切ってから捨てましょう。

日本国憲法前文に「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する」とある。日本の食料自給率37%はまさに欠乏と同居している。自給率引き上げ運動は、平和への道であり、憲法の幸福追求権とも一致する。ひとりひとりが自分のこととして考え、実践してほしい。

(高橋つや子)

**イスラエルとハマスは国連決議に従い即時停戦を！**